



【アフリカンフェスティバルよこはま 2018 にて音楽パフォーマンスの様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 30 年 4 月 26 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

「アフリカンフェスティバルよこはま2018」が開催されました

4月6日から4月8日にかけて、横浜赤レンガ倉庫1号館にて、「アフリカンフェスティバルよこはま2018」が開催されました。

アフリカの各国の紹介をはじめ、民族楽器や伝統的なダンスの体験、アフリカの音楽や踊りのライブパフォーマンス、フードコートで郷土料理の試食、アフリカンマーケットで特産物との出会い等、楽しく学べる盛り沢山の機会を通してアフリカの人と文化を一層身近に感じて交流できる3日間となりました。



アフリカビジネスセミナーを開催しました

4月6日に、横浜商工会議所にてアフリカビジネスセミナーを開催しました。「世界の注目国・地域セミナー・シリーズ」として行われているものの一環として、今回は「アフリカ入門 アフリカ広域開

発の現状とビジネスチャンスについて」と題して実施しました。



横浜市国際局の小菅副局長からは、横浜市で行っている様々なアフリカ関連の事業について紹介しました。また、JICA アフリカ部の各担当からは、アフリカ経済の現状や、経済回廊開発として取り組んでいる3地域（東アフリカ北部回廊、ナカラ回廊、西アフリカ成長リング回廊）についての開発戦略等について説明しました。

今後の労働・消費人口の増加が期待されているアフリカでのビジネス展開について、参加者の方々は熱心に耳を傾けていました。

第7回アフリカ開発会議に向けて、今後も様々なテーマでビジネスセミナーを開催していくことを予定していますので、ぜひ、御参加ください。

横浜の姉妹港があるハンブルクから、「ハンブルクさくらの女王」が横浜訪問しました

4月12日に、第2代「ハンブルクさくらの女王」アルマゴア・アンナ (Almagor Anna) さんが横浜を訪問し、渡辺副市長と面会されました。アンナさんは日本留学経験があり、流暢な日本語で、「横浜は留学中にも訪れたことがある。故郷ハンブルクと同じ港町で共通点が多く、心が落ち着く街です」と述べました。



ハンブルク港と横浜港は1992年に姉妹港提携し、昨年で25周年を迎えました。引き続き、ハンブルクとの交流を続けていきます。

《横浜市の国際交流について、さらに知りたい場合はコチラ:》

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kokusai/exchange/>